



# 2024年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年6月9日

上場会社名 クロスプラス株式会社  
コード番号 3320 URL <https://www.crossplus.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 大寛  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 白木 規博  
四半期報告書提出予定日 2023年6月12日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
TEL 052-532-2211

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年1月期第1四半期の連結業績(2023年2月1日～2023年4月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第1四半期	14,811	4.7	760	95.7	781	93.7	883	149.3
2023年1月期第1四半期	14,153	8.2	388	38.6	403	41.5	354	30.9

(注) 包括利益 2024年1月期第1四半期 1,326百万円 (125.6%) 2023年1月期第1四半期 587百万円 (15.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第1四半期	120.47	119.32
2023年1月期第1四半期	48.33	47.96

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第1四半期	28,165	13,748	48.7
2023年1月期	26,097	12,464	47.6

(参考) 自己資本 2024年1月期第1四半期 13,709百万円 2023年1月期 12,421百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期		6.00		6.00	12.00
2024年1月期					
2024年1月期(予想)		7.00		7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年1月期の連結業績予想(2023年2月1日～2024年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	0.5	250		150		0		0.00
通期	58,000	1.7	300	63.5	500	21.0	500	9.8	68.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年1月期1Q	7,718,800 株	2023年1月期	7,718,800 株
期末自己株式数	2024年1月期1Q	377,151 株	2023年1月期	385,651 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年1月期1Q	7,333,817 株	2023年1月期1Q	7,333,199 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年2月1日～2023年4月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和により、社会経済活動は正常化に向かい、緩やかな復調傾向となりました。

当アパレル業界では、商業施設への来客数の増加や個人消費の回復に加え、旅行やイベントの増加もあり、市場環境は改善の動きが見られました。しかしながら、エネルギーや原材料価格の高騰、円安による物価上昇などの影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期経営計画に基づき、アパレル事業の深化と非アパレル事業の創出に取り組んでまいりました。アパレル事業においては、商品のNB化による取り扱い店舗の拡大やEC専用ブランドの強化を進めました。非アパレル事業では、ヘルスケアを中心としたライフスタイル商品の新規開発や販路拡大に努めてまいりました。

売上高は、ショッピングセンターやファッションビルなどの商業施設に復調の動きが見られる中、例年以上に早い春先の気温の上昇という外的要因も加わり、アパレル卸売やECを含むアパレル小売がともに好調に推移しました。また、旅行などの外出着需要の増加やオケーション需要に対応したブラウス、ワンピースなどの商品が、主要販路である専門店や量販店において大きく伸長したこともあり、全ての販売チャネルにおいて、増収となりました。

利益面では、アパレル卸売において、前期より継続して、仕入原価上昇に対応する価格転嫁を更に進めたことや、素材や機能など単品の付加価値を高めたNB商品の強化に加え、アセアン生産比率を高め、仕入原価の低減を図ったことにより、売上総利益率が大きく改善し、売上総利益は41億36百万円（前年同期比14.0%増）となりました。経費面では、海外での物流加工を増やし、国内物流拠点を通さず得意先への直接納品を大きく増やすなど、物流費の削減や広告宣伝費の見直しを図ったものの、アパレル小売の売上増加に伴う販売手数料やEC強化のための販売促進費、営業活動の活発化に伴う国内出張経費の増加により、販売費及び一般管理費は33億75百万円（前年同期比4.2%増）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益を計上しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は148億11百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は7億60百万円（前年同期比95.7%増）、経常利益は7億81百万円（前年同期比93.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億83百万円（前年同期比149.3%増）となりました。

なお、当社グループは、衣料品事業の割合が高く開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

事業部門別の売上高は、次のとおりです。

区 分	金額（百万円）	前年同期比（%）
アパレル卸売	12,171	+2.8
アパレル小売	2,535	+15.7
その他	105	△10.6
合計	14,811	+4.7

販売チャネル別の売上高は、次のとおりです。

区 分	金額（百万円）	前年同期比（%）
専門店	7,244	+0.4
量販店	4,817	+4.5
無店舗	1,443	+16.4
百貨店他	563	+26.7
EC	587	+19.2
その他	154	+1.6
合計	14,811	+4.7

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、281億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億67百万円の増加となりました。

流動資産は197億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億44百万円の増加となりました。流動資産の増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が19億73百万円増加し、商品が4億87百万円増加したこと等によります。

固定資産は84億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億76百万円の減少となりました。固定資産の減少の主な要因は、投資有価証券が4億14百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は144億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億83百万円の増加となりました。

流動負債は96億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億70百万円の減少となりました。流動負債の減少の主な要因は、短期借入金が3億円増加し、1年以内返済予定の長期借入金が2億58百万円増加したものの、その他の流動負債が7億81百万円減少し、電子記録債務が7億74百万円減少したこと等によります。

固定負債は47億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億53百万円の増加となりました。固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が10億11百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、137億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億84百万円の増加となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が8億33百万円増加し、繰延ヘッジ損益が6億61百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年3月17日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,925	3,943
受取手形及び売掛金	8,399	10,372
電子記録債権	1,658	1,746
商品	2,369	2,857
貯蔵品	27	29
その他	860	836
貸倒引当金	△49	△50
流動資産合計	17,191	19,736
固定資産		
有形固定資産	3,828	3,790
無形固定資産	238	219
投資その他の資産		
投資有価証券	4,403	3,989
その他	434	428
投資その他の資産合計	4,838	4,417
固定資産合計	8,905	8,428
繰延資産		
開業費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	26,097	28,165
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,470	3,682
電子記録債務	2,642	1,868
短期借入金	1,000	1,300
1年内返済予定の長期借入金	830	1,088
未払法人税等	32	237
賞与引当金	79	191
その他	2,036	1,255
流動負債合計	10,092	9,622
固定負債		
長期借入金	2,376	3,387
退職給付に係る負債	847	814
その他	317	592
固定負債合計	3,540	4,794
負債合計	13,633	14,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,944	1,944
資本剰余金	2,007	2,007
利益剰余金	7,988	8,822
自己株式	△511	△500
株主資本合計	11,429	12,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,544	1,319
繰延ヘッジ損益	△641	20
為替換算調整勘定	69	76
退職給付に係る調整累計額	20	18
その他の包括利益累計額合計	992	1,434
新株予約権	43	39
純資産合計	12,464	13,748
負債純資産合計	26,097	28,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
売上高	14,153	14,811
売上原価	10,525	10,675
売上総利益	3,628	4,136
販売費及び一般管理費	3,239	3,375
営業利益	388	760
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取家賃	39	38
その他	10	4
営業外収益合計	51	43
営業外費用		
支払利息	5	5
為替差損	6	7
賃貸収入原価	11	10
その他	13	0
営業外費用合計	36	23
経常利益	403	781
特別利益		
投資有価証券売却益	-	403
特別利益合計	-	403
税金等調整前四半期純利益	403	1,184
法人税、住民税及び事業税	37	209
法人税等調整額	11	91
法人税等合計	48	301
四半期純利益	354	883
親会社株主に帰属する四半期純利益	354	883



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日)
四半期純利益	354	883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	△224
繰延ヘッジ損益	274	661
為替換算調整勘定	3	7
退職給付に係る調整額	△4	△1
その他の包括利益合計	233	442
四半期包括利益	587	1,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587	1,326
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。